



- 会長／小口泰史
- 副会長／中村文明・林 尚孝
- 幹事／山崎典夫
- 会報委員長／梅垣和彦

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-1 ・ Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939  
URL: okayarc.org ・ E mail: okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

## 第 2723 回例会 2015 年（平成 27 年）9 月 29 日(火)

点 鐘：小口泰史 司 会：林 靖高  
斉 唱：我等の生業 ラッキーNo：NO. 27 小口 隆  
ビ ジ タ ー：西堀恒司様(ガバナー事務所副幹事)  
ゲ ス ト：米山奨学生 金テユンさん

### 会長挨拶

本日はガバナー公式訪問例会です。望月ガバナー様、ご指導の程、宜しく申し上げます。

10月17日、18日は2600地区の地区大会が松本にて開催されますが、当クラブからも多数の会員が大会2日目のプログラムに参加させていただきます。大変お世話になろうかと思いますが、宜しくお願い致します。

さて、ロータリーの「地区」に関してのお話をさせていただきます。戦後、日本は1950年にロータリーに復帰しました。当時は1地区からスタートして、変遷を重ねて現在では34地区が日本には有ります。最初の1地区は国際ロータリー第60地区としてスタート致しました。現在の2600地区が誕生したのは1991年の事ですから今から約25年前の事になります。

地区大会は地区内外のロータリアンとその家族が年に一度、一堂に会しロータリーに関する情報交換を行う場ですし、親睦を深める場でもあります。

また、RI理事会の承認を得られれば、2つ、又はそれ以上の地区が合同で大会を開催することもできるようです。

そして、参加できる人に、制限はありませんので、ロータリークラブ関係以外の方の参加も認められていますので、来賓として、開催地の市長などを呼ぶ場合がありますし、大会の記念講演などは一般公開されます。

個人的には、元NHKのアナウンサーの松平さんの記念講演を楽しみにしております。

### 幹事報告

- 10月のRレート 1\$120円



# ガバナー公式訪問

国際ロータリー第2600地区  
ガバナー 望月 宗敬 様

思い起こそう  
ロータリーの心と原点 映12

寄付 青少年奉仕 国際奉仕 社会奉仕  
樹の奉仕 見える化  
I Serve による職業奉仕

国際ロータリー第2600地区  
2015-2016  
ガバナー 望月 宗敬



2015~2016 RI会長方針  
**K. R. ラビンドラン会長(スリランカ)**  
「世界へのプレゼントになろう」  
[ Be a gift to the world ]

才能、知識、能力、努力そして献身と熱意など誰でも与えることのできる何かを持っている。ロータリーを通じて、これらを世界(地域)にプレゼントすることで誰かの人生に、そして世界に、真の変化を起こすことができる。  
「ロータリーの行動規範」第5項削除は疑問

RI第2600地区方針

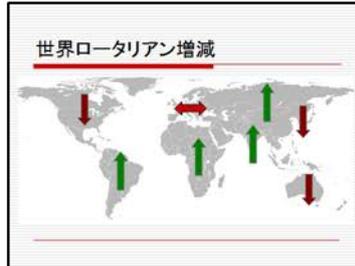
- 「プレゼントできる何か?」→自己の職業を通しての奉仕
- 地区標語
- 「思い起こそう ロータリーの心と原点」
  - 決議23-34と職業奉仕→「職業奉仕の見える化」
  - 例会と職業分類
- 行動指針
  - 「今、見面しに真実を!」
    - 地区財政・運営・組織の見面し
    - 地区事務所の設置固定化

期をよ べがサス  
ガバナー補佐とともに

ロータリーガバナーは、その地区を統括するだけでなく、奉仕の種々の種目に向かって指導や支援を行い、又空高く飛ぶカモメは最も遠くを見通す。R-PIカモメのジョナサン。  
2015-2016 ガバナー 望月 宗敬

私のロータリーモーメント

- 入会時(1987年当時)の思いで「一業種一人」(職業分類)の厳格さ
- 「例会」→人生の学校 メーキャップ
- 「それなら安心だ」
- 「中国に息子と娘が誕生」
- 「最も高く飛ぶカモメは最も遠くを見通す」R-PIカモメのジョナサン
- 「自利ハ利他ファイブ」TKC創設者 飯塚啓



ロータリーの変化

- 1905年~1960年代 ⇒ 外部的には無変化
  - 決議23-34(I Serve We Serve)
- 1960年代~1980年代 ⇒ 変化の発生(外部活動開始)
  - \*62年→IA・68年→RA・75年→R/LA・日本→栄山・YE
- 1980年代~2000年 ⇒ 大きな変化(RIの活動)
  - \*83年→R期間法人化
  - \*85年→Rクラブ決議23-34に違反するとの反対意見
- 2000年以降 ⇒ 革命的变化(「奉仕の第2世紀」)
  - \*02年→DLF・04年→CLP・10年→RI戦略計画
  - \*13年→「未来の戦略計画」

「今、ロータリーは維新の真っ只中にある」「思も」一私見

ロータリーの黎明期(1905~1923)

- 1905年 ロータリー創設
- 1908年 チェス・ペリー入会→RIの骨格形成
- 1908年 アーサー・ウィルソン入会→精神的骨格形成
- 「経営の科学としての奉仕の科学である」→職業奉仕の原点
- 「最も奉仕する者最も多く報われる」
- 1911年 フランクリンズ「超級の奉仕」
- 1917年 Melvin Jones(メルビン・ジョナサン)「ロータリーを造る」"We Serve"と叫ぶライオンズを設立
- 1918年 エドガー・アレン・ポー児童支援への要請→分科
- 1923年 「決議23-34 セントルイス宣言」採択

I serve と We Serve  
どこが違うの?

- We Serveは、個々の力を融合し結果させ、大きな集団奉仕の成果を上げることがGoal(目的)です。
- I Serveは、個々の力を集め協力して、大きな集団奉仕を行なうまでは、We Serveと同じです。
- しかしこれは、決議23-34の狭く、Goalではなく Trainingです。
- 即ち、個々の奉仕「I Serve」のための訓練です。訓練によって、より高い個々の力を集めて、より高い集団奉仕を行います。
- しかしこれをもた、さらに高い個々の奉仕へ向かう訓練。

決議23-34の意味するところ

- 根本問題として、ロータリーは、自己のために利益を得ようとする欲望と、他人に奉仕しようとする義務感と、それに伴う衝動との間に常に起こる争いを和解させようとする人生の哲学である
- ロータリークラブの社会奉仕活動は、ロータリークラブの会員を、奉仕という点で訓練しようとする実践としてのみ考慮するべきである
- 2010年COL→第一項を奉仕の哲学として使用する決議(圧倒的多数)→小島井PGの演説

職業(社会)奉仕の変遷

- 1915年 「道徳律」採択→自分の企業に適用する運動へ「レストラン業界の道徳律」→ガイ・ガンデナー
- 1920年 禁酒法 アル・カボネ率いるマフィアの台頭
- 1920年~1930年 職業奉仕の成熟期
- 1923年 「決議23-34」→社会・経済スタイルの変化
- 1987年 「職業奉仕に関する声明」→クラブと会員の責務
- 1992年 「決議2-206」→Rが実践例を提案できる
- 2014年 「職業奉仕に関する声明」→R憲典へ掲載
- 2014年10月 「ロータリアンの行動規範」項目5-4へ「相互扶助の世界に於いて、職業奉仕はシフトダウンとともに高度の発展

「職業奉仕」はロータリーの根幹  
(ロータリーは職業人の集団「職業分類」)

- 個々の力を結集して行う奉仕活動は、すべて自己研鑽のためにあり、I Serveの精神を磨くためにある
- 磨き上げたI Serveの究極にあるものが職業奉仕です。
- ロータリーにおけるあらゆる奉仕活動は、人間性向上の修練のためにあり、修業の結果を世に問うことが職業奉仕です。

職業奉仕の見える化

- ロータリアンが「自信をもってプレゼントできるもの」→「自分の職業を通しての奉仕」「職業奉仕」↓「見える化」
- 小中高・短大・専門学校・大学等への出前授業・寄付講座の積極的開催
- RI戦略計画→公共イメージと認知度の向上
- 学校への交渉等→クラブ(職業奉仕委員会)
- 実際の授業担当→会員(個人)

「ロータリーの例会は人生の道場」  
(米山梅吉)

- 「例会に出ると重心にかえる」:ポール・ハリス「例会の1時間は神様になる時間」:某先輩
- 周りは皆信賴できる仲間だけ、他人のことや社会問題等を考えるゆとりが出る。
- 善意の芽が育ち、考えていた奉仕を実行に移す決意が生まれる。
- 例会は重要
- 「参加者の心に深い感銘を与える例会を」

ロータリー活動は「担雪埋井」の心で

- 積古とは 一より習ひ十を知り 十よりかへる もとのその一 (利休道歌)
- ロータリーは 一より学び十を知り 十よりかへる もとのその一
- ロータリアンに定年はありません、ロータリー活動にも終結はありません、生涯勉強です。

甦れロータリー！！

「私はロータリアンです」  
「あっ それなら 安心だ!」  
そんなロータリーにしましょう

ご清聴ありがとうございました



ご同行：ガバナー事務所  
副幹事 西堀恒司様

## ニコニコボックス

望月宗敬ガバナー お世話になります。

宮坂 伸ガバナー補佐 ガバナーともどもお世話になります。

牛山幸一・太田博久・大橋正明・小口 隆・小口泰史・笠原新太郎・小山 智・薩摩 建・佐藤有司・瀬戸雅三・高木昭好・竹村一幸・中嶋孝一・中畑隆一・中村文明・濱 俊弘・林広一郎・林 尚孝・林 裕彦・林靖高・原 史郎・宮坂晃介・宮坂宥洪・宮澤由己・守屋麻里・矢島 實・山岸邦太郎・山崎典夫 望月ガバナー様、宮坂ガバナー補佐様、西堀地区副幹事様ようこそお越しくださいました。歓迎いたします。

高木昭好 年に一度の「岡谷せせらぎ会」のコンサートが10月24日(土)カノラホールで開催されます。私は歌う事で頑張っています。是非、聞いて下さい。今年は午後2時開演です。

原 史郎 創業月です。今後ご指導、ご支援よろしくお願い致します。

## 出席報告

会員数40名、出席者29名、出席率76.32%、前々回訂正76.32%